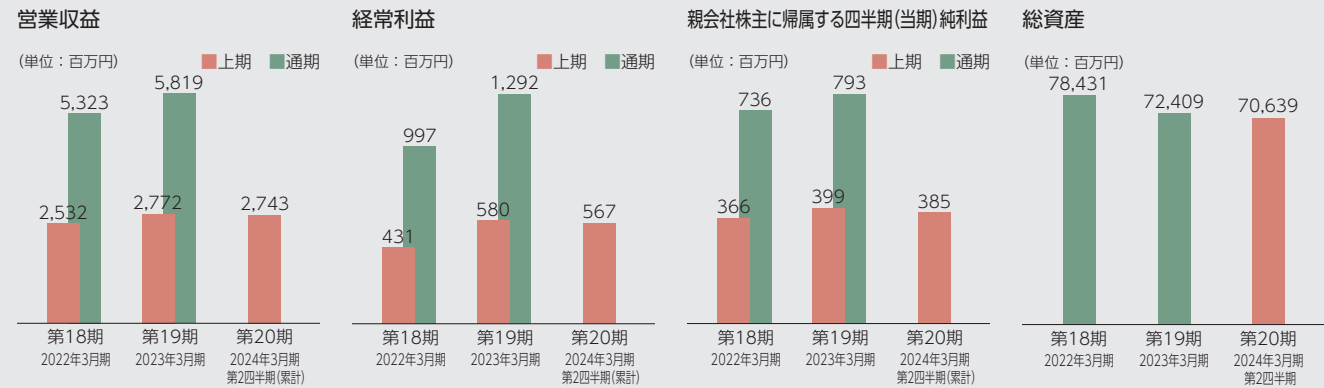


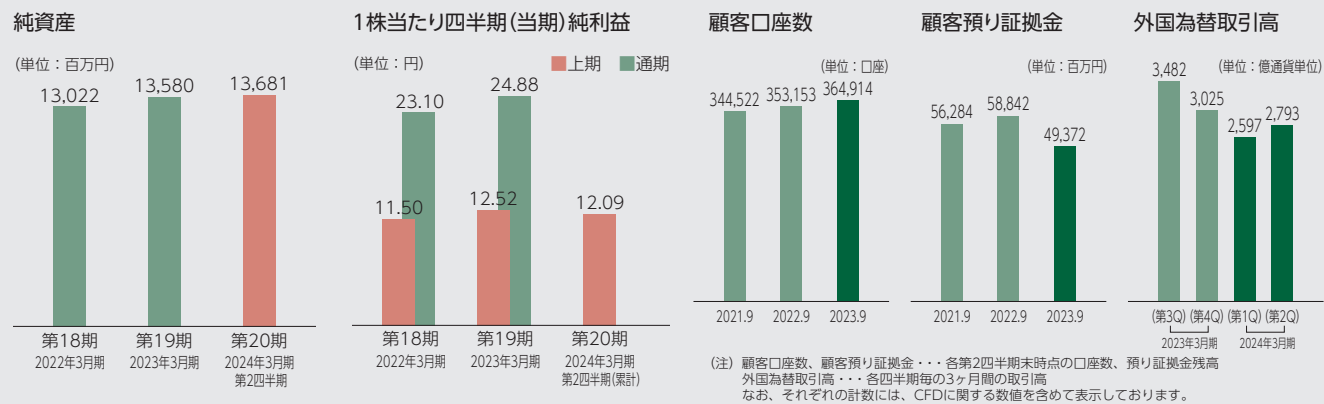
当第2四半期連結累計期間

■ 営業収益	2,743 百万円	(前年同期比 1.0%減 ▼)
■ 経常利益	567 百万円	(前年同期比 2.2%減 ▼)
■ 親会社株主に帰属する四半期純利益	385 百万円	(前年同期比 3.4%減 ▼)

財務ハイライト



事業データ



(注) 顧客口座数、顧客預り証拠金・・・各第2四半期末時点の口座数、預り証拠金残高  
外国為替取引高・・・各四半期の3ヶ月間の取引高  
なお、それぞれの計数には、CFDに関する数値を含めて表示しております。

TOPICS

特集

🔍 ゴールデンマネパタイムをはじめ、スプレッド縮小施策を更にパワーアップ

市場流動性が高く取引数量の多い時間帯である17:00~27:00を<ゴールデンマネパタイム>とし、パートナーズFX、パートナーズFXnanoを対象に「米ドル/円」「豪ドル/円」をはじめとする15通貨ペア以上で業界最狭水準スプレッドの提示を続行しております。パートナーズFXnanoでは、「米ドル/円」で18:00~21:00の時間帯で20万通貨までスプレッド0.0銭(売買同値)を提示し、パートナーズFXでは計2通貨ペアを対象としてゴールデンマネパタイムのスプレッド縮小時間を拡大し、「米ドル/円」で業界最狭水準スプレッド0.2銭を計18時間提示するなど、スプレッド縮小施策を強化しております。\*

そのほか、パートナーズFXnanoでは、業界唯一である「米ドル/円」をはじめとする当社の主要取扱通貨ペアの計5通貨でスプレッド「0.0銭(売買同値)」の提示を継続し、さらに「米ドル/円」では取引数量の上限を最大5万通貨に拡大するキャンペーンを実施しております。  
※ 当社所定の注文数量に限ります



NEWS

📰 みんかぶFX会社比較ランキング「スプレッド部門」2年連続第1位を獲得

積極的なスプレッド縮小施策の実施により、マネーパートナーズは株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドが運営している、みんかぶFX会社比較ランキング「スプレッド部門」において、2年連続で年間第1位を獲得いたしました。引き続きスプレッド縮小施策をはじめとした訴求を強化することでマネーパートナーズの認知を高め、より多くのお客様にお取引いただけるよう取り組んでまいります。



NEWS

📰 日経フォーラム 第25回「世界経営者会議」に当社CMOの梶川理恵取締役が登壇

当社のCMO梶川理恵取締役が2023年11月8日に開催された日本経済新聞社が主催する国際ビジネスイベントの最高峰である日経フォーラム第25回「世界経営者会議」に登壇しました。

2023年6月に開催された第19回定時株主総会において当社初の女性取締役として選任された梶川取締役が、人材の多様性を踏まえた経営や企業での女性活躍等について、他の登壇者様とのパネルディスカッション形式で議論を交わしました。

当社ではイノベーション、変革をもたらす人材の育成、強化を図り、成長の原動力となる多様なバックグラウンドを持つ人材への投資を行うことで事業の成長を加速するべく取り組みを続けており、今後もさらなる企業価値の向上に努めてまいります。



NEWS

📰 スマホアプリ「まいにち金・銀 (CFD-Metals)」をリリース

2023年11月13日より「まいにち金・銀 (CFD-Metals)」(以下、「まいにち金・銀」)がスマホアプリでご利用いただけるようになりました。かねてよりお客様から「まいにち金・銀」のアプリ化へのお声をいただいておりますが、今回のリリースを以てお応えすることができました。1つのアプリでマネーパートナーズが提供する「パートナーズFX」「パートナーズFXnano」「まいにち金・銀」の3つの商品をお取引いただくことが可能となりました。

株式会社マネーパートナーズグループ  
https://www.moneypartners-group.co.jp/  
東京都港区六本木三丁目2番1号



# Manepa Report

第20期 中間のご報告  
(2023年4月1日~2023年9月30日)

特集  
ゴールデンマネパタイムをはじめ、  
スプレッド縮小施策を更にパワーアップ

NEWS  
みんかぶFX会社比較ランキング  
「スプレッド部門」2年連続第1位を獲得

日経フォーラム 第25回「世界経営者会議」に  
当社CMOの梶川理恵取締役が登壇

スマホアプリ「まいにち金・銀 (CFD-Metals)」をリリース

中間配当は6円00銭

下期は<得意技>スプレッド「0.0銭(売買同値)」と

<ゴールデンマネパタイム>で他社との差別化を図る

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援・ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年3月期は、当社グループの中核である株式会社マネーパートナーズにおいて、より多くのお客様が取引しやすい環境の構築に引き続き取り組んでおります。パートナーズFXnanoにおいては、所定の取引条件の下、業界初の「米ドル/円」をはじめとする当社の主要取扱通貨ペアの計5通貨でスプレッド「0.0銭(売買同値)」の提示を継続しており、さらに「米ドル/円」では取引数量の上限を最大5万通貨に拡大するキャンペーンなど、商品性に幅を持たせる取組みを行っております。また、パートナーズFXにおいては、「米ドル/円」「豪ドル/円」「英ポンド/円」「ユーロ/円」等のクロス円をはじめ、主要なストレート通貨(対円以外の通貨)で、<ゴールデンマネパタイム>を設定し、かかる時間帯において業界最狭水準のスプレッドを提示しております。このマネーパートナーズの<得意技>スプレッド「0.0銭(売買同値)」と、主力商品であるパートナーズFXでの、<ゴールデンマネパタイム>の両サービスにより、同業他社との差別化を図り、今後も厳しい競争環境の中で既存のお客様に一層のご利用をいただくとともに、新たなお客様の獲得に繋げてまいります。

また、コスト面に関しては、2023年3月期末において、一層<筋肉質>な会社へと変貌を遂げるべく、Manepa Card(資金移動業)から撤退することを決定し、2023年9月29日をもってサービスを終了いたしました。かかる撤退により事業コストを削減し、マネーパートナーズの主力サービスであるFXを軸とした「店頭デリバティブ取引」への更なる経営資源の集中を図ってまいります。以上の結果、2024年3月期中間期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の当社グループの連結業績は、営業収益2,743百万円(前年中間期比1.0%減少)、経常利益567百万円(同2.2%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益385百万円(同3.4%減少)となりました。

株主様への利益還元といたしましては、当社は2023年3月15日付の取締役会にて配当方針を変更し、配当性向の目安を「親会

社株主に帰属する当期純利益の30%」としていたところ、これを「同50%」に引き上げております。これにより、2023年3月期の年間配当は前年比5円25銭増額の12円75銭、2024年3月期中間配当は前年中間期比2円25銭増額の6円とすることといたしました。

当社は、2023年10月20日をもってスタンダード市場へ移行いたしました。

今般の東証の規則改正における2025年3月末での経過措置の終了と2023年9月29日を期限とするスタンダード市場への再選択の機会を踏まえ、プライム市場の上場維持基準の適合を継続して目指すことと現時点でスタンダード市場へ移行することのいずれが当社の企業価値向上に繋がり、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様にとって最適な選択となるかにつき、慎重な議論を尽くしました。その結果、厳しい競争環境下において中長期的な視点から成長戦略の実行に向けて経営資源を集中させることが当社の持続的成長と企業価値の向上に資すると総合的に判断し、現時点でのスタンダード市場選択が合理的であるとの結論に至りました。かかる選択にかかわらず、当社はプライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画に掲げた数値目標を据え置くこととし、その達成に向けた各種の取組みにつき適時適切に見直しながら継続的に実行していくことで、将来的にはプライム市場の新規上場基準をも充足する企業へと成長すべく、一層の企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

尚、慌ただしい年末を控えております今日、少し早いとは存じますが、株主の皆様におかれましては、良いお年をお迎え下さいます様、お祈り申し上げます。

株式会社マネーパートナーズグループ  
代表取締役社長 福島 秀治

## パートナーズFXの特徴



- 1日あたりの新規取引数量無制限、1回あたりの最大発注数量100万通貨～300万通貨
- スリッページなし=100%の約定力
- 様々なカスタマイズが可能となるハイエンドな取引ツールをはじめ、複数の取引ツールをご用意
- 16通貨ペアを対象に17時から27時のゴールデンマネパタイムで、パートナーズFXnanoに次ぐ業界最狭水準スプレッドを提示



主力サービスであるFXを軸とした

# 「店頭デリバティブ取引」へ経営資源集中 ～ 選 べ る 2 つ の F X ～

## パートナーズFX nanoの特徴



- 1回あたり100通貨からお取引可能
- 証拠金100円未満で取引可能な通貨ペアあり
- 初心者にもやさしい・わかりやすい取引ツールをご用意
- 業界最狭スプレッド0.0銭の提示を標準化



スマホアプリ1つで  
PFX nano まいにち金・銀対応

2023年3月  
スマートフォン向けFX取引アプリリニューアル  
従来別々であったパートナーズFXとパートナーズFXnanoを1つのアプリで切り替え可能に

2023年11月  
「まいにち金・銀 (CFD-Metals)」  
スマートフォン向け取引アプリをリリース  
3月にリリースしたアプリに「まいにち金・銀 (CFD-Metals)」が加わり、1つのアプリで3つの商品が利用可能

